

地域連携クリニカルパス

《クリニカルパスとは》

- 良質な医療を効率的、かつ安全、適正に提供するための手段として開発された**診療計画表**。

《地域連携クリニカルパスとは》

- 急性期病院から回復期病院を経て早期に自宅に帰れるような診療計画を作成し、治療を受ける全ての医療機関で共有して用いるもの。
- 診療にあたる**複数の医療機関**が、**役割分担**を含め、あらかじめ診療内容を患者に提示・説明することにより、患者が安心して医療を受けることができるようにするもの。
- 内容は施設ごとの治療経過に従って、診療ガイドライン等に基づき、診療内容や達成目標等を診療計画として明示。
- 回復期病院では**患者がどのような状態で転院してくるかをあらかじめ把握できる**ため、転院早期から効果的なリハビリを開始可能。

